

日本の世界遺産めぐり

その五 古都京都(文化遺産) ②

前号(一〇五号) 社寺の(分布位置図)を御参照ください。
4、清水寺(きよみずでら)



所在地 京都市東山清水1-294

山号を音羽山。本尊は千手観音、開基(創立者)は延鎮である。もとは法相宗に属したが、現在は独立して北法相宗大本山を名乗る。

世評・時評

「20年ぶり大雪、都心26cm」都心部での積雪が20cmを超えたのは、94年の2月12日以来20年ぶり。まさに大雪だった。積雪量は戦後4番目。9日PM6時までの24時間降雪量は多い所で、△関東平野部20cm △北部の山沿い30cm △甲信15cmだった。

また雪による事故も相次いだ。長野県内では除雪中の事故で一人が死亡。その他2月8日PM9時の時点で、東日本の1都9県で少なくとも309人が負傷し、転倒して骨折する高齢者も多数いた。

西国三十三所観音霊場の十六番札所である。法相宗(南都六末の一)系の寺院で、広隆寺・鞍馬寺とともに、平安遷都以前からの歴史を持つ京都では数少ない寺院の一つである。

また、石山寺(滋賀県大津市)・長谷寺(奈良県桜井市)と並び、日本有数の観音霊場であり、金閣寺・嵐山などと共に市内でも有数の修学旅行地として学生が訪れる観光名所である。



交通機関も日航、全日空の国内外便が多数欠航し、11万人以上に影響が出た。JRや私鉄のダイヤも大きく混乱、10万人以上に影響を及ぼした。新幹線は東北、上越、長野各線に最大2時間9分の遅れが出て10万人以上に影響、在来線でも遅れや運休が続出した。東電管内1都4県はPM9時半に2万世帯弱が、神奈川県は一時20万世帯超が停電した。各大学でも入学試験の時間を調整して備えた。しかし、この記録も翌週には120年ぶりの記録的大雪で更新されてしまう。

Kドラゴン

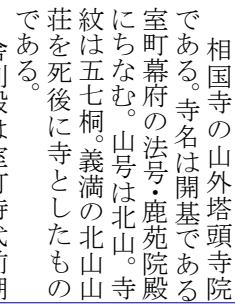
8、西芳寺(さいほうじ) 臨濟宗の寺院、一般的には「苔寺(こけでら)」の通称で知られる。山号を洪隠山と称する。本尊は阿弥陀如来、開山は行基と伝え、中興開山は夢窓疎石である。



所在地 京都市齊川区松尾神ヶ谷町56

9、鹿苑寺(ろくおんじ) 臨濟宗相国寺派の寺、建物の内外に金箔を貼った三層の楼閣建築である舍利殿は金閣、舍利殿を含めた全体は金閣寺として知られる。

10、慈照寺(じしょうじ) 臨濟宗相国寺派の寺院、相国寺の境外頭塔である。室町時代後期に栄えた東山文化を代表する建築と庭園を有する。足利義政が鹿苑寺の金利殿(金閣)を模して造営した楼閣建築である観音殿は銀閣、観音殿を含めた寺院全体は銀閣寺として知られる。山号は東山(とうざん) 開基は室町幕府八代將軍の足利義



所在地 京都市北区金閣寺町1

3教王護国寺・東寺、5醍醐寺、6仁和寺、7高山寺、は略しました。

景色を満喫した。昼食は銚子港近くの魚料理の専門店、海鮮丼を腹いっぱい頂いた。当初予定していた鹿島神宮詣りは歩く時間が長いとのことで、香取神宮参詣に切り替え、各々お詣りを済ませた。由緒ある神社に参拝出来てよかった。帰途もそれ程混雑しなかった。午後五時には帰ることが出来た。



所在地 京都市左京区銀閣寺2

政、開山は夢窓疎石とされている。夢窓疎石は実際には当寺創建より一世紀ほどの人物であり、このような例を勧請開山という。

雑記帳 「成田山一泊旅行」 河角 進

去る一月一六日、一七日の二日間、総勢二十一名「男八」「女十三」がこの旅に参加した。九時四十五分、バス一台に乗り出発、高速道路も利用し、快適な旅となった。天気も晴れていて、気分良く成田を目指した。当初予約してあった「うなぎ専門店」は超満員、二時間以上待たなければ入れないとの事で、予定を変更し、昼食も、新勝寺参詣も自由行動となった。後で話では、うなぎを食した人は三分の一の人

葵友の会 広報コーナー

2月度行事の結果

麻雀大会 19日(水)、ベイブにて、優勝は絹田さんでした、おめでとうございませす。



カラオケ会

21日(金) バンバンにて11名の参加。カスカイツリー・亀戸天神日帰り旅行 25日(火)、350メートルから大東京を眺め、亀戸天神の300本の梅を堪能しました。(五分咲き)

春霞でタワーからの富士山は見えませんが、昼食のもんじや焼きは楽しかったですね。

今回の旅は皆さんともゆつくり話し合うことが出来、実に有意義な旅となりました。

改めてスタッフの皆様にお礼を申し上げます。

房州の海は真紅や春落暉(俳号 愁月)

◆編集委員会より 「あおい通信」は、皆様からの原稿を募集しています。係員・飯島まで

「利用者の」
紹介「コーナー」

鈴木 武(火)

一五歳から七五歳まで六十年間大工をしていました。大型の施設、学校やマンションなどに携わることが多く、得意としていました。

趣味は、木でできているプラモデルのキットで船や飛行機などを作っていました。紙飛行機なども作りました。

葵では、少しずつ運動をして、体調をよくしたいと思っています。



松本 幸子(火、土)

短歌、リズム体操、ヨガ、コーラスなどいろいろとやってきました。健康につながるものをおと思っています。

老人会の活動は今も続けており、月に一度の集まりがあります。四十人ほど会員がいます。歌や踊りをしたり、皆で楽しく語り合います。

葵では、週二回運動をして元気になりました。



私の昭和史(最終編)
島田 映一

★最終章(完結編)
青少年学徒出陣

移動した岩国基地では、B29の大編隊の爆撃に会い、徳山の燃料廠も爆撃され多くの死者がトラックで運ばれてゆくを見て、又B29も一万米上空をゆうゆう飛び、味方の高射機銃は八千米しか届かず情けない限りでした。

そして前期の甲種特攻隊を残し、今度は霞ヶ浦航空隊に転属になり、第二次の特攻訓練をする予定も立たず、ある朝のグ

ラムンの空襲で、私たちの避難したトンネルが崩れ半分生き埋め状態で助けられ、この時、隣の防空地道の前で機銃掃射で十人以上戦死しました。

夜になると東京の方が夕焼け空のように焼けているのが兵舎の二階から口惜しく眺められました。

時々その空にピカッと光るのは体当たりの味方機だったのです。次に山形の神町基地に移動命令が来ました。



こうして神町の基地まで逃げようとして移動し、特攻要因として待機していた時遂に基地も爆撃され全滅したのです。米軍は早期戦争終結のため、遂に原爆を広島、長崎に投下して、やっつと悲劇の太平洋戦争も終わりました。

私の戦闘機パイロットの夢も破れ、東京の家も焼けました。父の九州の家に貨車に揺られ復員しました。国敗れて山河は変わりませんでした。時は流れ激動の昭和も遠くになりましたが、私たちが純粋な愛国心に燃え海軍に入隊してから七十年が過ぎました。戦争の悲劇

製造する会社の新製品を紹介する画面を見ていると、進行役の若い女性と同席者に向い「ではソロソロ(新製品を)拝見して頂きましょうか」と言った。思わず「驚かなくていいよ?」と叫んだが、もし女性と同席者ではなく、夜光塗料社員に「拝見させて頂きましょうか」と言ったら正しいから敬語はややこしい?」

まちがいの日本語
山村匡子

最近、日本の若者の活躍が目覚しく、フィギュアスケート・女子スキージャンプ、スケートボード等ソチで活躍、ローザンヌのバレエコンクールで入賞者6人中3人が日本人等々。容姿も欧米人に伍してヒケをとらない。同じ日本人として誇らし

いし、日本の未来が明るく思えるが、唯一一言葉使いに注文がある。

近頃「頂く」は「貰う、食べる」の謙譲語として頻繁に使われるが、これは自分に使い、他人に「頂く」して下さいは間違い。同様に「上げる」は「やる、与える」の丁寧語だが、やるは悪い言葉だから「上げる」を乱用。自分のお腹



小正月の頃、或る民放のTVで、世界中で使われる夜光塗料の90%を

を二度と繰り返してはなりません。戦争末期海軍では操練出身者、一番多く戦死した若い予科練出身者と次に学徒出身の予備学生が特攻戦死しています。又、この他シベリアや大陸で犠牲になった人々に鎮魂と慰霊の念を禁じ得ません。今日の豊か

かで平和な時代があるのも、これら多くの犠牲者がその礎になっている事を忘れず、後世に語り伝えなければなりません。

以上で私の昭和史の半生の一部を終わります。葵さん、ありがとうございます! 島田映一は、戦後、TV外国映画のP・ディレクターの職に就かれました。(編集注)

「皆に感動を与える...」はおこがましい。「何これ!」は、かつて得体の知れない物に使ったが、今は「素晴らしい、すごく美味しい」の意味に使い「やばい」まで同じ意味で使う。

余り上品でない言葉が市民権を得る半面、「ですーや」「下さる」が死語になりつつあり、なりまじやら頂くが取って替る。次世代を担う若者達には「肉々しい」や「軽々しく飛ぶ」など間違った表現や造語を作らず、格調ある日本語で「お・も・て・な・し」して欲しい。そして大人も正しい日本語を教える努力をしないとイケないと思う。

あおい俳壇・歌壇

保育園 終わりに囁く 小鳥かな
寒梅の蕾ふくらむ 天満宮
初天神 詣てる姿の初々し

いとひらの 白雲肩に 初浅間
子を慕う 狂女のシテや 初謡
泉 貞子

健康は 脳トレ筋トレ 葵にて
相田美代子
声高に語る友らは 八十路なる
旧姓呼び合う 同窓会
ぬがいのめ 固く結びし オミクジの

湯島の梅は すでにほろろぶ
さまよふまに 競い咲きたる 吉野梅郷
嫁さし娘の さそいられしも
寒々と 時雨もよう 梅園に
一輪、二輪 咲き始めにけり
送りさし 磯の香りの荷の中に
友のなつかしき 声か聞こゆる
麻生伊登子

新聞に広告を載せたところやけに余白が多い。そこで広告主は「この白いところは、だれが払うのかね?」と聞く。余白で文字や写真が引き立つ、と考える人がいる。余白にも情報を詰め込まないと勿体ない、と考える人もいる。広告主は後者であつたらしい。

余白にも? 編集長

電機メーカーが眼鏡のように装着し映像を見る端末や、時計型の「ウェアブル(自身につけることのできる)端末」を創り出した。国内外のメーカーによる競争の主戦場と聞く。今後も「充実派」はさらに勢力を増すことだろう。

生活に残る「白いとこ」の運命や、いかに! 『庄子』曰く(楽余くは嘘きまに出じず) 太鼓も笛も音は空洞から鳴り出でる。時世に抵抗し、太鼓でいたいものだと、心ひそかに念じている。おのれのメタボ太鼓腹は別として。

広告に限るまい。歩きスマホで情報とにらめつこの「充実派」がいる。小生らは広いビルの窓辺にいる鳩をぼんやり眺める「余白派」か。